本学の「英語」科目には、「英語 I」から「英語 V」まであり、「英語 I」と「英語 II」は、リーディングとライティング(RW)およびリスニングとスピーキング(LS)のように技能別に構成されており、英語の基礎学力の養成を主な目的としています。それに対して、より上位の「英語 III~V」は、「英字新聞を読む」「検定試験対策」「日本文化を英語で発信する」「プレゼンテーション」など、テーマ別に授業が構成されています。1年前期は、あらかじめ「英語 I」が履修登録されており(人間開発学部は「英語 I(LS)」、以下同じ)、所属するクラスも事前に指定されています。しかし、英語の学力や学修目標には個々に違いがあることを考慮して、次頁に示されている基準を満たす場合には、指定された「英語 I」にかわって、または、「英語 I」に加えて、「英語 III~V」を履修することが推奨されています(これを「飛び級」と言います)。飛び級を希望する方は、4月初めにK・SMAPY IIでお知らせしますので、その指示に従って履修登録してください。【希望しない方は申請不要です】。なお、「英語 III~V」には定員があり、希望者多数の場合は抽選となりますので、必ずしも希望が通るわけではないことに留意してください。

飛び級について質問や相談がある方は以下の要領で英語教育センターに早めにお問い合わせください。

英語カリキュラム および飛び級の 概要説明と よくある質問



【質問・相談の方法】

☆英語教育センターにメールを送る。

アドレス: CELE@kokugakuin.ac.jp

件 名:「飛び級に関する相談」

本 文: (1) 氏名・学籍番号・学部学科

(2) 相談内容

(3) 希望する回答の方法と日時

- メールでの返信
- ・対面での回答

(優先順に複数の日時を記してください)

・オンライン(Zoom)での回答

(優先順に複数の日時を記してください)

「飛び級」を難しく考える必要はありません。あくまでも、「英語」について、学力と 意欲に応じた学修ができるように用意された仕組みです。しかし、不安や疑問がある場合 には、遠慮なく、英語教育センターに相談してください。

1年後期および2年以降の「英語Ⅲ~V」の履修に関する詳細は、『履修要綱』の「英語科目の履修方法」をご覧ください。なお、観光まちづくり学部の学生は飛び級制度の対象になりません。

【飛び級の基準】 (1年前期の場合)

下表の①~④のいずれかを満たすこと。なお、下表のTOEICおよびTOEFLのスコアは、およそのものです。ご自身のスコアが下表の基準よりもわずかに低い場合には、英語教育センターに相談してください。

英語Ⅲ	① TOEIC L&R(IP) 340以上 ② TOEFL ITP422以上 ③ 英検準2級以上 ④ スコアに関わりなく「英語Ⅲ」を履修する意欲がある*。
英語IV	 TOEIC L&R(IP) 470以上 TOEFL ITP452以上 英検2級以上 スコアに関わりなく「英語IV」を履修する意欲がある*。
英語V	 ① TOEIC L&R(IP) 550以上 ② TOEFL ITP470以上 ③ 英検準1級以上 ④ スコアに関わりなく「英語V」を履修する意欲がある*。

*「スコアに関わりなく「英語Ⅲ~V」を履修する意欲がある」というのは、たとえば「英語は高等学校で常に上位の成績であった」・「英語圏やインターナショナル・スクールで授業を英語で受けていた」・「家庭では英語を常用している」などといったような場合です。

【履修上の注意】

- (1) 1つの学期に履修できる「英語」科目は、 $I \sim V$ の違いにかかわらず、2科目までです。たとえば、前期に、指定クラスの「英語 I」を 1 科目と、飛び級の授業 1 科目を履修することは、合計 2 科目なので可能ですが、指定クラス 2 科目に加えて飛び級 1 科目を履修することは、合計が 3 科目となるため、認められません。その場合は、合計で 2 科目になるように「英語 I」のいずれかを削除することが求められます。また、英語 I を 2 科目と飛び級科目 2 科目を履修しようとすると合計が 4 科目になるので、その場合は、英語 I を 2 科目とも削除することが求められます。要するに 1 つの学期に履修できる英語科目は種類によらず合計で 2 科目までということです。
- (2) 括弧内も含めて同一名称の科目は、通算でひとつしか履修できません。たとえば、「英語 Ⅲ (検定試験対策)」の単位を修得した学生は、異なる学期であっても「英語Ⅲ (検定試験対策)」を重複して選択することはできません。また、同じ学期に同一名称の科目をふたつ以上 履修することもできません。なお、括弧内が異なる科目は、別の科目とみなされます。

レベル	場所	授業名	担当教員	曜日	時限
		英語皿(日本文化を英語で発信する)	河野 洋子	月	1
		英語皿(日本文化を英語で読む)	渡邊 浩子	月	1
		英語皿(日本文化を英語で発信する)	河野 洋子	月	2
		 英語Ⅲ(神道英語を学ぶ)	シッケタンツ エリック	月	2
		 英語Ⅲ(日本文化を英語で読む)	渡邊 浩子	月	2
		英語Ⅲ(CALLによる聴解と語彙)	柳瀬 弘美	月	3
		英語III(CALLによる聴解と語彙)	柳瀬 弘美	月	4
		英語II(神社と宗教儀礼の英語表現)	菅 浩二	月	5
		英語Ⅲ(英字新聞を読む)	田村裕二	月	6
		英語Ⅲ(英字新聞を読む)	田村 裕二	月	7
		英語Ⅲ(英字新聞を読む)	スナイダー 美枝	火	1
		英語皿(検定試験対策)	中村 美奈子	火	1
		英語皿(英字新聞を読む)	スナイダー 美枝	火	2
		英語皿(英語文学を読む)	小山 智子	火	3
		英語皿(日本文化を英語で読む)	塚田 雅也	火	3
		英語皿(英語文学を読む)	小山 智子	火	4
		英語皿(英語文子を読む)	塚田 雅也	火火	4
		英語Ⅲ(CALLICよる留学準備)	土肥 充	火火	4
	· 法谷对面	英語皿(CALLICよる電子学順) 英語皿(CALLICよる聴解と語彙)	土肥充	火火	5
		英語Ⅲ(検定試験対策)	新堀 司	水	1
英語Ⅲ		英語皿(模定試験対象) 英語皿(英語文学を読む)	神戸 万知	水水	1
央詣山					-
		英語皿(英語文学を読む)	神戸 万知	水	2
		英語皿(日本文化を英語で読む)	岩崎永一	水	3
		英語皿(検定試験対策)	土肥 充/外部講師	水土	6
		英語Ⅲ(検定試験対策)	土肥 充/外部講師	木	1
		英語Ⅲ(検定試験対策)	土肥 充/外部講師	木	2
		英語皿(CALLによる聴解と語彙)	柳瀬弘美	木	3
		英語皿(英語文学を読む)	染谷 昌弘	木	4
		英語皿(英語文学を読む)	染谷 昌弘	木	5
		英語Ⅲ(検定試験対策)	土肥 充/外部講師	木	7
		英語Ⅲ(日本語の文章を英語で表現する)	宮田 優子	金	1
		英語Ⅲ(日本語の文章を英語で表現する)	宮田 優子	金	2
		英語Ⅲ(CALLICよる留学準備) 	土肥 充	金	3
		英語Ⅲ(CALLICよる留学準備)	土肥 充	金	4
		英語Ⅲ(神道と宗教を英語で考える) 	星野 靖二	金	6
		英語皿(英語文学を読む)	木村 政則	土	1
	たま対面	英語Ⅲ(検定試験対策)	戸嶋 真弓	金	2
	オンデマンド	英語Ⅲ(検定試験対策)	阿部 恵美佳	火	_
		英語皿(英語文学を読む)	平尾 吉直	木	-
		英語Ⅲ(検定試験対策)	大西 章夫	金	-
		英語皿(日本文化を英語で読む)	鷲塚 奈保	金	_
英語Ⅳ	渋谷対面	英語Ⅳ(プレゼンテーション)	ムルター ニアル	月	4
		英語IV(検定試験対策)	中村 美奈子	火	2
		英語Ⅳ(検定試験対策)	土肥 充/外部講師	木	6
		英語IV(検定試験対策)	生越 秀子	金	3
	オンデマンド	英語IV(検定試験対策)	阿部 恵美佳	火	_
英語Ⅴ	渋谷対面	英語 V (プレゼンテーション)	ムルター ニアル	月	5

*「オンデマンド」は開講の時限が決められていません。

この授業は指定された曜日に、インターネットを介してオンデマンドで配信される授業で、時間の制限なく受講することができます。具体的な配信時刻は担当教員から指示があります。また、キャンパスに関わりなく、自宅でも、受講することができます。